

Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2023年度	開講キャンパス	開講キャンパス	都城キャンパス	都城キャンパス	開設学科	開設学科	環境園芸学科／子ども教育学科		
科目名称	地学の世界						授業形態	講義		
科目コード	131520	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員		アクティブ ラーニング		
担当教員名	伊東 嘉宏								ICT活 用	
授業概要	<p>地学の基礎で学修した地学（地球科学）の内容をさらに深化させることを目指します。この授業では、岩石惑星の地球の成り立ちと地球が持つシステムを地球の表層と内部での現象とメカニズムについて学修を進めます。</p> <p>人間活動の基盤として存在する地球について、これからの学修生活や社会人として少しでも役立つ内容になることを目指します。</p>									
関連する科目	「地学の基礎」を受講していることが望ましい。									
授業の方法と進め方	<p>講義を主体としますが、授業内容の配布資料および可能な範囲で、映像資料や標本などの具体物の提示と操作活動、それらに関する質疑応答により内容の理解に努めます。また、適宜、課題を用意し、学生間での協議等による深い学びを目指します。授業の内容により、学生が自らの気づきや考えを発言する場を構築するとともに、学生相互の能動的な活動の中で更なる深化を目指す機会を設定するように努めます。</p>									
授業計画【第1回】	<p>「地学の世界」の概要 「地学の基礎」との関連や内容</p>									
授業計画【第2回】	<p>太陽系と惑星の運動 太陽系の天体とその運動</p>									
授業計画【第3回】	<p>恒星としての太陽と恒星 太陽の活動、恒星の性質と進化</p>									
授業計画【第4回】	<p>銀河系と宇宙 銀河系の構造、膨張する宇宙</p>									
授業計画【第5回】	<p>地球の概観 1 地球の形と重力、地磁気</p>									
授業計画【第6回】	<p>地球の概観 2 地球の内部構造とその状態、物質</p>									
授業計画【第7回】	<p>プレートテクトニクスと地震と地殻変動 地球の活動、地震と地殻変動</p>									
授業計画【第8回】	<p>プレートテクトニクスと火成活動 火成活動、変成作用と変成岩</p>									
授業計画【第9回】	<p>地表の変化と日本列島の成立 風化、浸食、運搬、堆積と地層、日本列島の成り立ち</p>									
授業計画【第10回】	<p>地球環境と古生物の変遷 1 地質時代の地球環境と生物の進化</p>									
授業計画【第11回】	<p>地球環境と古生物の変遷 2 古生代・中生代、地球環境、生物の多様性、進化と絶滅</p>									

授業計画 【第12回】	地球環境と古生物の変遷 3 中生代・新生代、地球環境、恐竜とほ乳類、進化と絶滅
授業計画 【第13回】	地球の気候 1 大気の構造、大気の運動と気象
授業計画 【第14回】	地球の気候 2 海洋の構造、海洋の運動、海洋と大気の相互作用
授業計画 【第15回】	気候変動を探る ミランコビッチサイクル、太陽黒点
授業の到達目標	地学（地球科学）の諸現象とこのことに関する知見についての理解を深めて、世界および地域の自然現象に興味を持ち、さらにその現象を自ら進んで理解しようとする意欲や態度の育成を目標としています。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)
授業時間外の学習 【予習】	予習としては、授業内容に関する主題と副題に関係する事項及び諸現象や用語等について書籍等で調べるなどしてください。
授業時間外の学習 【復習】	復習としては、授業内容に関するテキストの当該内容および配布資料に関して博物館や図書館等あらゆる施設や場面を積極的に活用して学修を深かめるようにしてください。
課題に対する フィードバック	授業での課題提示時および定期試験終了後に解説します。
評価方法・基準	授業での小テストやレポートおよび定期試験を総合的に勘案して評価します。
テキスト	
参考書	日本列島の誕生 平朝彦 岩波新書（1990年） ¥650円（本体631円） 新装版 地球学入門 酒井治孝 東海教育研究所 ¥2800円+税
備考	